特別支援学級（なかよし学級）の紹介

＜重点教育目標＞

『思いやりや優しい気持ちを育み、一日の生活や学習のリズムを身に付ける』

＜なかよし学級について＞

１～６年生の子どもたちが所属しており、令和８年度は１３名が在籍しています。小さな集団の中で、学校生活や学習のリズムをゆっくりと身に付けています。

学習時間は、一斉学習、グループ学習、交流学習（通常学級での学習参加）などを子どもの様子に合わせて行っています。また、連絡ノートや個人懇談などを通して、保護者の方とお子さんの伸ばしたい力の共通理解を図り、社会で生活する力（自立に向けての力）を伸ばしていくことを目標としています。

＜学習について＞

一人一人に応じた課題をもとに、必要な学習を行います。学習内容は、国語・算数・音楽・図工・体育などの各教科、道徳・特別活動・自立活動・総合的な学習の時間の他に、日常生活の指導・生活単元学習などがあります。

一斉学習



体育・音楽・図工など

グループ学習



国語・算数など

生活単元学習



野菜の栽培・収穫・
調理学習など

歩行学習



交通ルールを守り、
目的地まで歩く練習

＜なかよし学級の主な行事＞

・なかよし学級校外学習
・学年の校外学習や宿泊学習
・学校行事…運動会、学習発表会などがあります。

なかよし学級に入級するための手続き

特別支援学級に進む場合には、まず、保護者の方からの申請が必要になります。お子さんに関わって相談したいこと、特別支援学級の見学や体験を希望したいなどの要望がありましたら、お気軽に学校への問い合わせをお願いします。

【申し込み】　本校＜教頭＞まで　その旨をご連絡ください。　Ｔｅｌ：６８３－３７９１

↓

保護者・特別支援学級担任と相談日時、見学日時などを調整し、
再度、教頭から連絡をいたします。

【見学と面談】　特別支援学級の見学、及び　面談をします。

↓

【入学に向けて】特別支援学級に入級が決まりましたら、面談をして入学に向けての
準備をします。

特別支援学級への入級は、学校のみの判断ではなく、**札幌市教育委員会による判断が必要となります。**手続きの仕方については、裏面に記載しています。

就学相談の流れと就学判断

札幌市教育センター

教育相談

学びの様子や必要な支援などについて相談

就学相談

学びの場の変更を望む場合の相談

札幌市教育委員会

就学判断

学びの支援委員によるケース会議と札幌市教育委員会による判定

就学措置

保護者の聴取結果を踏まえた就学先の決定

特別支援学級での学びを希望する場合は、「札幌市学びの支援委員会」の就学相談を受けることになります。就学相談の申し込み（予約）は、**札幌市教育センター**で受け付けています。

総合受付　　TEL　６７１－３２１０

午前８：45～午後５：15　※土、日、祝日、年末年始（12/29～1/3）を除く